

第3回大阪市底質対策技術検討会 会議要旨

1. 開催日時 平成19年7月12日(木) 午前10時から11時55分

2. 開催場所 環境局第1会議室(あべのルシアス12階)

3. 出席者 大阪大学 名誉教授 村岡 浩爾
大阪市立大学 名誉教授 山田 優
大阪人間科学大学 人間環境学科教授 福永 勲

4. 議 題

- (1) 水質・底質ダイオキシン類の常時監視結果について
- (2) 大阪市管理河川における底質ダイオキシン類浄化対策方針について
- (3) その他

5. 議事要旨

(1) 水質・底質ダイオキシン類の常時監視結果について

事務局より、平成12～18年度まで測定した水質・底質ダイオキシン類の調査結果について説明した。

(2) 大阪市管理河川における底質ダイオキシン類浄化対策方針について

事務局より、道頓堀川及び東横堀川における底質ダイオキシン類調査結果、汚染堆積土量及び浄化対策工法、環境監視等に関する説明を行った。

その内容についてご審議をいただいた結果、浄化対策方針の基本的な考え方について概ね了承されたが、今後のスケジュール、対策の全体像を明確にするよう指摘があった。

6. 会議資料

- (1) 資料1：水質・底質ダイオキシン類の常時監視結果について
- (2) 資料2-1：大阪市管理河川における底質ダイオキシン類浄化対策に伴う調査結果について
- (3) 資料2-1(別冊)：住吉川(敷津運河)、三軒家川、道頓堀川、東横堀川における底質ダイオキシン類の組成パターンについて
- (4) 資料2-2：大阪市管理河川における底質ダイオキシン類浄化対策方針について(案)
- (5) 参考資料：大阪市底質対策技術検討会 要綱